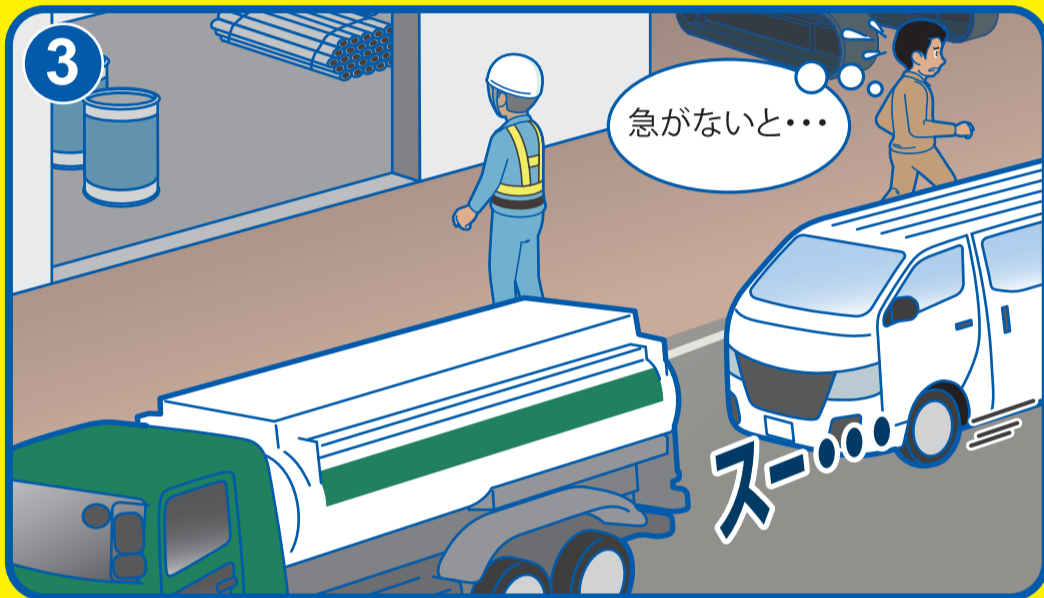
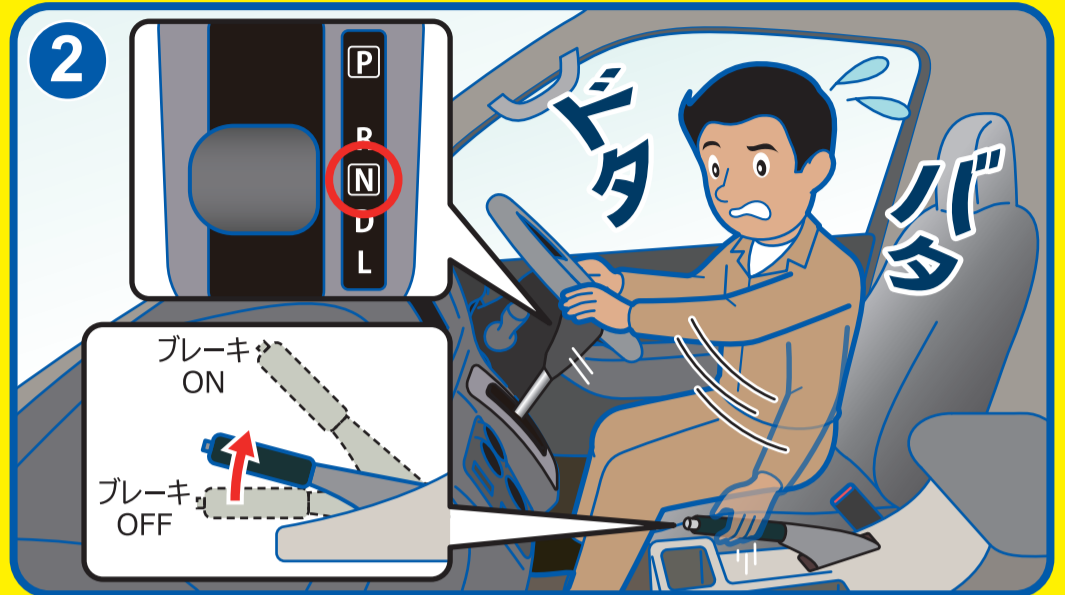


エラーを引起す状況 ①

# タイムプレッシャー



## 対策



## 解説

### どのような状況で起きる?

- ① 緊急性が高い
- ② 進捗が遅れている
- ③ 急かされている
- ④ ミスのリカバー
- ⑤ 早く終わらせたい等

### どのような影響を受ける?

- ① ショートカット(手抜き)する
- ② 必要な行為や確認が抜ける

### どのように防ぐ?

- ① 時間に余裕のある計画の策定
- ② 作業前のひと呼吸(STAR、指差呼称など)
- ③ 監督者・仲間からの声かけ等

タイムプレッシャーがあっても人は「問題は生じない」と思い込んでしまうもの。まずはひと呼吸、エラーが発生しそうな状況に気づき、それを回避・排除することでエラーを防止するんじゃ!



Dr.ジャン・シー

ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくするためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。



世界最高水準の安全性の追求～たゆまぬExcellenceをめざして～  
 一般社団法人 原子力安全推進協会  
 Japan Nuclear Safety Institute

ヒューマンファクター検討会